

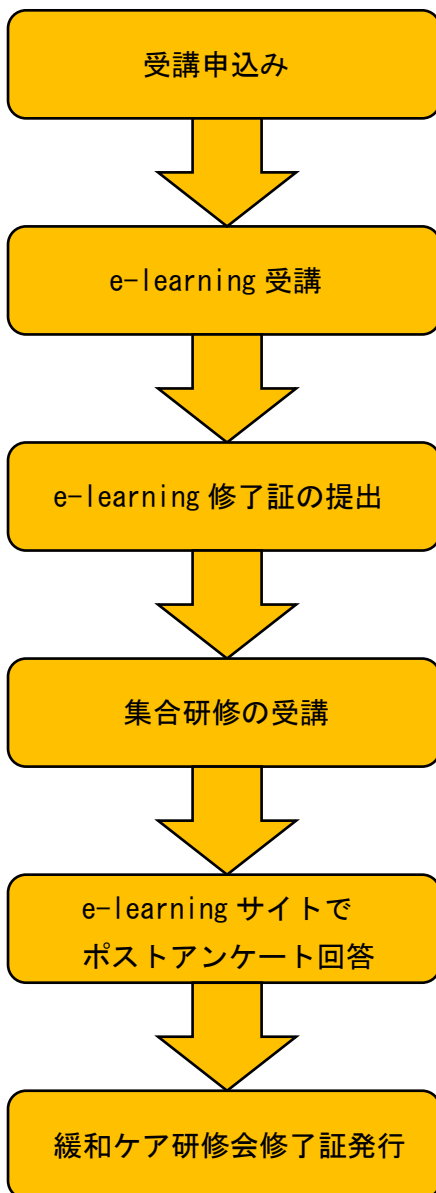
緩和ケア研修会

今日、二人に一人はがんに罹患し、三人に一人はがんに関連して亡くなると言われています。

がん対策推進基本計画では「がん診療に携わる全ての医療従事者（歯科医療従事者を含む）が基本的な緩和ケアを理解し、知識と技術を習得すること」を目標としており、すでに県内のがん拠点病院・指定病院では緩和ケア研修会が開催されています。県内のがん拠点病院・指定病院で開催される緩和ケア研修会では歯科医療従事者への受講も勧められていますが、その受講者は未だ少ないのが現状です。

そこで、本会主催で緩和ケア研修会を開催することと致しましたので、ここにご案内を致します。

研修プログラムは厚生労働省で定められていますが、ワークショップやロールプレイ研修の題材には、なるべく歯科医療従事者に理解しやすいテーマを選び、参加しやすい内容となっています。



【目的】 がん患者とその家族が早期から切れ目なく緩和ケアを受けられることができるように、がんに携わるすべての医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し、緩和ケアに関する知識と技術を習得する。

【内容】 「e-learnig」「集合研修」
※集合研修の受講は、「e-learnig」の修了が必須です。
「e-learnig」の受講方法は別途ご案内します。

【対象】 神奈川県内で勤務する歯科医師、歯科衛生士
※「e-learnig」の受講が必須なため、PC、インターネット環境が必要となります。

【集合研修日時】 平成 31 年 2 月 3 日(日)午前 8 時 30 分～午後 5 時 40 分

【集合研修会場】 神奈川県歯科医師会館 5 階 501・502 研修室

【集合研修内容】 講義、ワークショップ、ロールプレイ（詳細は別記）

【定員】 30 名（先着順 定員に達した時点で締切）
※申込み後、受講可否の御連絡をさせていただきます。

【参加費】 1,500 円(テキスト代、昼食代含む)

【修了証】 「e-learnig」「集合研修」全てを受講いただくと厚生労働省発行の修了証が交付されます。

【申込方法】 別記「緩和ケア研修会申込書」に必要事項をご記入の上、FAX にて送信下さい。

【申込期限】 平成 30 年 11 月 22 日 (木)

「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会の開催指針」により定められている標準プログラムは以下の通りです。

なお、受講者には別途「e-learnig」の受講方法をご案内します。

◆必修科目

- ①患者の視点を取り入れた全人的な緩和ケア(がんと診断された時からの緩和ケアについての説明を含む)
- ②苦痛のスクリーニングと、その結果に応じた症状緩和及び専門的な緩和ケアへのつなぎ方
- ③がん疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん疼痛治療法を基本とした疼痛緩和に係わる治療計画などを含む具体的なマネジメント方法(医療用麻薬に関する誤解を踏まえた上で、多様化する医療用麻薬の使用上の注意点、副作用やその対策への説明、医療用麻薬の提供における多職種の役割、緩和的放射線や神経ブロック等の薬物療法以外の疼痛治療法に関する内容を含む)
- ④呼吸困難等の身体的苦痛に対する緩和ケア(治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和を含む)
- ⑤消化器症状等の身体的苦痛に対する緩和ケア(治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和を含む)
- ⑥不安、抑うつ等の精神心理的苦痛に対する緩和ケア
- ⑦せん妄等の精神心理的苦痛に対する緩和ケア
- ⑧がん等の緩和ケアにおけるコミュニケーション(患者への悪い知らせの伝え方、がん等と診断された時から行われる当該患者の治療全体の見通しについての説明や患者の意思決定支援を含む)
- ⑨がん患者等の療養場所の選択、地域における連携、在宅における緩和ケアの実施
- ⑩アドバンス・ケア・プランニング、家族の悲嘆や介護等への理解、看取りのケア、遺族に対するグリーフケア

◆選択科目(選択科目のうち、2項目以上を学習)

- ①がん以外に対する緩和ケア
- ②疼痛、呼吸困難、消化器症状以外の身体的苦痛に対する緩和ケア
- ③不安、抑うつ、せん妄以外の精神心理的苦痛に対する緩和ケア
- ④緩和的放射線治療や神経ブロック等による症状緩和
- ⑤社会的苦痛に対する緩和ケア

集合研修 プログラム

日 時：平成31年2月3日(日) 午前8時30分～

企画責任者：神奈川歯科大学大学院歯学研究科顎顔面病態診断治療学講座 准教授 岩淵 博史

講師(ファシリテーター)：緩和ケアの基本教育に関する指導者研修会修了者等

開始時間	終了時間	所要時間	内容	形式
8:15	8:30	15分	受付	-
8:30	8:40	10分	開会・開催にあたって	講義
8:40	9:35	55分	緩和ケア概論、患者の視点を取り入れた全人的緩和ケア	講義
9:35	10:20	45分	e-learning 復習・質問	講義
10:20	10:30	10分	休憩	
10:30	12:30	120分	コミュニケーション	ロールプレイ/ワークショップ
12:30	13:10	40分	昼食・休憩	
13:10	13:40	30分	口腔の緩和ケア	講義
13:40	14:00	20分	アイス・ブレイキング	-
14:00	15:30	90分	全人的苦痛に対する緩和ケア	グループ講習/ワークショップ
15:30	15:40	10分	休憩	
15:40	17:10	90分	療養場所の選択と地域連携	グループ講習/ワークショップ
17:10	17:25	15分	患者等への支援	講義
17:25	17:40	15分	ふりかえり、事務連絡	-

